

令和 6 年度第 1 回（第 1 4 回） 大阪市大規模事業リスク管理会議

報告 事業リスク管理の取組状況

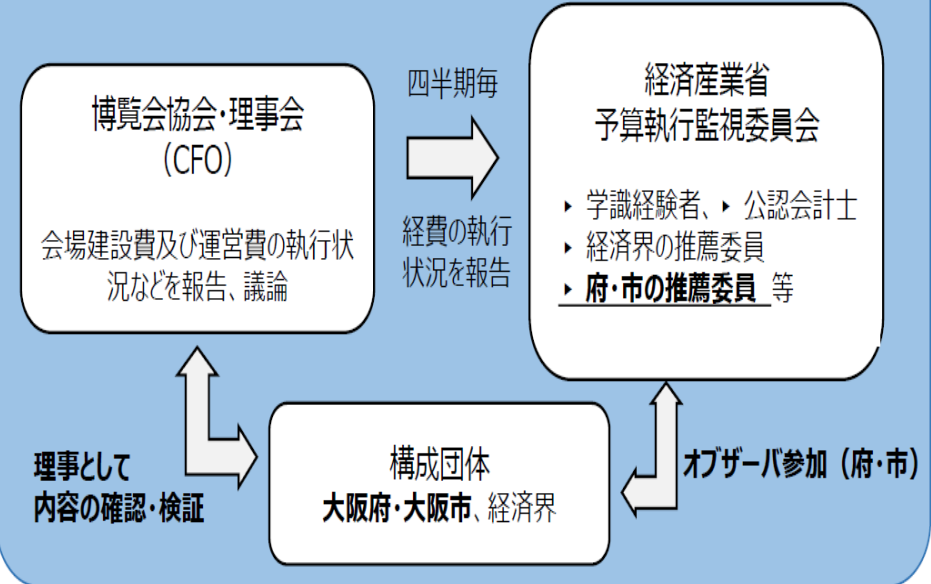
- ・ リスク管理会議における万博会場建設費の
今後の取扱いについて

リスク管理会議における万博会場建設費の今後の取扱いについて

- ・ 博覧会協会においては、会場建設費について一層厳格な執行管理とコスト縮減に努め、2,350億円への増額が最後となるよう取り組むとともに、四半期毎に執行状況を取りまとめ公表している。
- ・ また、経済産業省のもと予算執行監視委員会が設置され、外部専門家が協会の詳細な執行状況報告について、定期的・継続的な点検を行っており、本委員会の指摘を踏まえ、協会により様々な対応がなされている。
- ・ 以上の体制が整えられ、会場建設費に関わる動向は定期的・継続的にモニタリングされていることから、本リスク管理会議においては、万博推進局により各会議体の状況等を踏まえた報告を受けることとしたい。

【予算執行監視委員会と協会・府市等の関係図】
(R6.4.12「2025年大阪・関西万博推進本部 第10回会議」資料より)

2025年大阪・関西万博 予算執行監視委員会



【予算執行監視委員会の指摘を踏まえて博覧会協会において対応した事項】
(R6.10.2「第5回 2025年大阪・関西万博 予算執行監視委員会」資料より)

本委員会の指摘を踏まえて博覧会協会において対応した事項		資料 5
		2024年10月2日 経済産業省
1. 博覧会協会の管理体制等		
(1) CFOの設置		
本年3月13日開催の理事会にて博覧会協会内にCFO（最高財務責任者）を設置することが承認されたことを受け、本年4月22日付けで公益社団法人2025年日本国際博覧会協会会計規程を改正。4月22日付けで、小野平八郎副事務総長がCFOに就任。		
(2) 専門家の活用		
外部の知見の活用に関して、会場建設費において契約変更の案件において必要と判断した案件については、従来より実施していたコストマネジメント事業者の評価結果を経済産業省との執行協議の中で報告することとした。運営費においても外部知見や経験者の意見を活用した取組を開始。		
(3) 会場建設費の執行状況の報告（概ね2週間毎）		
第2回委員会における議論を踏まえ、コスト推移管理表の概要のとおり、会場建設費の執行状況に関して博覧会協会から報告の契約実績をもとに経済産業省で概ね2週間毎に整理を開始。		
3. 会場建設費の執行管理の強化		
(1) 会場建設工事の進捗の報告		
会場全体工事の工程表を公表。		
(2) コスト抑制の取組		
小催事場の価格決定における一括発注への変更の事例について博覧会協会内において共有。会場内トイレ施設についてコストを抑制する形で再発注を実施。会場内トイレ施設については市場価格（一般公衆トイレ）との検証を実施・共有。		
(3) 建設コスト推移表の記載		
出来高ベースでの進捗率について、今回から建設費コスト推移表へ記載。		
<参考：第3回委員会議事要旨>		
○資料4に関して、タイムリーに2週間毎に進捗状況が「見える化」されるのは良いこと。その上で、契約ベースの数字が記載されているが、出来高ベースでの進捗状況の示し方について何らかの形で工夫ができないか。		